

SDGs 宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

株式会社 陸水

代表取締役 奈須 悠記

西暦2023年10月

当社の重点目標

陸上養殖事業を通じた海洋資源保全への貢献

清浄な地下海水を利用し、汲み上げた海水に紫外線殺菌を施し、魚病や寄生虫の原因をシャットアウトすることで無添加で安全・安心な魚の供給を実現した陸上養殖事業は、卵から孵化した種苗のみを用いる事で、未成熟の天然稚魚を使用せず天然資源の保護に貢献し、さらに高効率な配合飼料を使用することで、残餌・排泄物を最小限まで削減し、生餌用の資源採捕の減少にも貢献できるものであり、更なる天然資源の保護を実現して参ります。



陸上養殖事業を通じた環境負荷低減への貢献

当社の陸上養殖事業地は、大消費地である大阪から車で1時間の距離にある大阪府泉南郡岬町淡輪にあり、消費地に近い場所で養殖事業を展開することで、輸送時のCO2の排出量の削減に貢献して参ります。また、必要な時に必要なだけ、新鮮な魚を用意することが可能であり、フードロスの削減に寄与します。



パートナーシップによる陸上養殖の普及

大阪府泉南郡岬町淡輪の陸上養殖場は「陸上養殖モデルルーム」として一般開放しております。海洋資源の保護や環境負荷低減に貢献する本事業の意義を広く発信し、広域に展開することで漁業関係者様とのパートナーシップによる陸上養殖事業の普及に努めて参ります。



多様な人材がいきいきと健康に働ける職場環境の整備

経営者と従業員がコミュニケーションをとり、会社の経営理念を共有することで、全ての従業員がいきいきとやりがいをもって働くことができる職場環境づくりに努めて参ります。また、残業の抑制や有給休暇の取得推進、定期的な健康診断の実施により従業員の健康維持に取組んで参ります。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。

(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)